

歌の翼に乗って天使たちが舞い降りる!

音楽の都・ウィーンが誇る少年合唱団の最高峰 世界中の人々を癒す「天使の歌声」

2026 来日メンバー (ブルックナー組)

© www.lukasbeck.com



数ある少年(少女)合唱団の中でも抜群の人気と実力を誇るウィーン少年合唱団。その創立はなんと1498年!世界中で最も長い歴史を誇る音楽団体の一つとして世界各地でコンサート開催しつつも、毎週日曜にあるウィーンでのミサも欠かさことなく歌い続け、ウィーン国立歌劇場やザルツブルク音楽祭等世界最高峰の場にも度々登場。多忙を極める彼らですが、これらすべての経験を心から味わい楽しむことができる純粋さも、ウィーン少年合唱団の魅力。500年を超える伝統と日々の研鑽だけでない、その前向きで明るい彼らの姿勢こそが「天使の歌声」たる所以なのです。



Kapellmeister
**Manolo
Cagnin**

その多忙さの中、毎年この季節に彼らが来日してくれることはファンとして本当にうれしい限り。彼らの声を聴かないと夏を迎えられない!そんな方も多いのではないのでしょうか。

10歳から14歳の約100名のメンバーは全員アウガルテン宮殿での全寮制で生活しており、ハイドン、モーツァルト、シューベルト、ブルックナーという合唱団にゆかりのある作曲家の名がついた4つのグループに分かれて活動。

2026年に来日するのはブルックナー組です。世界中の人々を癒す「天使の歌声」を心行くまでご堪能ください。



Wiener Sängerknaben